

第19回のじぎくオープンゴルフ選手権大会
2次予選競技会

開催日：令和7年4月25日（金）予備日：5月7日（水）
開催コース：関西ゴルフ倶楽部

兵庫県ゴルフ連盟
関西ゴルフ倶楽部競技委員会

ローカルルール

1. アウトオブバウンズは白杭のコース側地表レベルで結んだ線によって定められる。
ただし、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他の区域に止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。
2. 修理地は青杭または、白線によってその縁を定める。
3. レッドペナルティエリアは赤杭または赤線でその縁を定める。線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
4. No8, 16, 17, 18 のホールで第一打がレッドペナルティエリアに入った場合は、特設箇所より一打を加えてプレーすることができる。
5. No10, 16, 17, 18のホールで球がプレー中にホールからレッドペナルティエリアの区域を越えて他のホールに行った場合は、球がプレーの中のホールを最後に横切った地点を基点として、レッドペナルティエリアの処置をとらなければならない。
6. 排水溝は、動かさない障害物とする。
7. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
8. 特定の用具の使用制限
 - a. 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型 G-1』を適用する。
 - b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型 G-2』を適用する。
 - c. 『適合球リスト・ローカルルールひな型 G-3』を適用する。
 - d. 『壊れた、または著しく損傷したクラブの取り替え・ローカルルールひな型 G-9』を適用する。
9. 規則 5. 5b は次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーンをテストする。
10. プレーの中断と再開の合図について
通常プレー中断：カートナビで通報する。
陰悪な気象状況による即時中断：カートナビで通報する。
プレーの再開：カートナビで通報する。
11. 距離表示用ヤード杭は動かさない障害物とする。（規則 16. 1 を適用）
12. グリーンの前後にある黄色のポイントは動かさない障害物とします。

競技の条件

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
2. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
3. 競技終了時点
本予選競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
4. 移動
正規のラウンド中、乗用カートの乗車を認める。

5. タイの決定 順位がタイの場合は『マッチング・スコアカード方式』により順位を決定する。

6. 通過者

最終予選会への通過者決定は、Hdcp Index Aクラス(0.0～9.9) Bクラス(10.0～18.0)にクラス分けを行い、
Aクラス・Bクラスあわせて24名の方が進出できる。総参加者数により、通過者数に端数が出る場合は、
A・Bクラス分けをした時点のクラス別総参加人数が多いクラスへ比例配分時に1名多く付与します。

7. 規則 10.3a は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。

ローカルルールの違反の罰

- ・そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。
- ・違反がホールとホールの間や、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

注 意 事 項

1. 男性ティーマーク： 緑 マーク 女性ティーマーク： 赤 マーク
2. 正規のラウンド中に2点間の直線距離以外の高低差などが計測できる距離測定器を使用した場合は、プレーヤーは規則 4.3a (1) の違反となる。
3. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スタート前に掲示して告知する。
4. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
5. 練習は指定練習場で行うこと。ただし、打球練習場はありません。
9ホール終了後、練習グリーンでのパッティング練習、アプローチ練習は可とする。
6. スタート時間10分前には、必ずティイングエリア周辺に待機すること。
7. スタートホールにて最新の Hdcp Index 証明証（ハガキ・プリントアウト・アプリ画面）をご提示して下さい。
8. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないように注意すること。
プレーの不当な遅延は、ゴルフ規則 5.6a により罰せられる。
9. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分、留意すること。これを怠ると、規則 10.2a により罰せられることがある。なお、部外者のコース内立入りは禁止する。
10. 委員会は競技中を含め、いつでも出場者に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
11. 本競技のスコアは、「Tスコア」としてJ-sys内で扱われる対象の競技スコアとする。
(プライベートラウンドのスコアと区別)
本競技の当日スコアは、プレーヤーもしくは所属クラブで登録をお願いします、連盟・事務局では登録いたしませんので
ご注意願います。

競技委員長 林 寛之